

競技注意事項

1 規則について

本競技会は2022年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項により行います。

2 競技場への入場について

- (1) 会場への入退場口は2階正面入口エントランスのみとします。
- (2) 開門時刻は7時40分とします。開門前に来場した者は、ソーシャルディスタンスを保って開場を待ってください。また、状況により競技者のアスリートビブスを受け取る指導者および9時30分前に開始の種目に出場する競技者とその同伴者を優先的に入場させる場合があります。
- (3) 競技会出場者及び競技会スタッフを除き、本競技会に来場する者は全員、渋谷区陸上競技協会ホームページにより、「入場管理シート」をダウンロードし、事前に記入の上、入場の際に提出してください。
- (4) 来場者は入場の際に、手指消毒及び検温を行います。

3 TIC(競技者インフォメーション)

- (1) 本競技会では、競技者との窓口として「TIC(競技者インフォメーション)」を設置します。設置場所は2階正面スタンド入口横とします。
- (2) アスリートビブス、プログラムはTICにて各団体の代表者にまとめて配付します。
- (3) プログラムに記載ミス(氏名、所属等)があった場合は8:30、または遅くとも出場する競技の90分前までにTICに申し出てください。記録確定以後の訂正(賞状・記録証の訂正を含む)には応じません。
- (4) プログラムは残部がある場合に限り、TICで販売いたします。(1部500円)

4 感染拡大防止・予防策と熱中症対策について

- (1) 本競技会における感染拡大防止・予防策については、日本陸上競技連盟の「陸上競技活動再開についてのガイドライン」及び本競技会注意事項記載内容に準拠します。参加される方は、内容を事前に確認して感染症対策を徹底の上、来場してください。
- (2) 体調がよくない(例. 発熱、咳、咽頭痛などの症状がある)場合は、来場を見合わせてください。
- (3) 水分補給をこまめに行ってください。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所ではマスクを一時的に外して休憩を取るなど、熱中症の予防に努めてください。
- (4) ゴミは各自で持ち帰ってください。
- (5) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者(渋谷区陸上競技協会)に報告してください。

5 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場内で行うことができます。(競技区域およびAゲート上からBゲート上までのホームストレート部分を除くスタンド裏競技場プロムナード)
- (2) 競技区域内に入場できるのは本競技会に参加する競技者および小中学生の指導者(バックストレート、コーナーなど各エリアに1名)のみに限定します。
- (3) 競技区域内でのウォーミングアップは下記の時間のみのみとします。ただし、競技の進行状況により変更する場合があります。

1日目	トラック全周	8:00~9:20
	バックストレート	9:50~13:20
2日目	トラック全周	8:00~9:20
	バックストレート	9:45~11:20 12:10~13:20

- (4) ウォーミングアップはすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で事故防止に万全を期して行ってください。特に、逆走や走路にとどまる等、危険をともなう行為を避けてください。
- (5) 砂場及び芝生でのウォーミングアップは禁止します。
- (6) リレーのバトンパスの練習に使用したマークは終了後、必ず取り外してください。

6 招集について

- (1) 招集所の設置場所は、100mスタート地点脇のダッグアウト内とします。
- (2) 各種目の招集開始時刻及び招集完了時刻は、タイムテーブル記載のとおりです。
- (3) 招集開始時刻から招集完了時刻の間に競技者本人が招集所に来てください。(なお、本競技会では、1次コールの○付けはありません。)遅れた場合は競技に出場できないので、時刻を厳守してください。
- (4) 競技者はそのまま競技ができる服装にアスリートビブスをつけマスクを着用して集合してください。
- (5) 代理人による招集は一切認めません。
- (6) 招集所において、競技者係の点呼およびビブス、靴、スパイクピンのチェックを受けてください。また、トラック競技に出場する競技者・チームは腰ナンバー(1枚)を受け取ってください。
- (7) リレーに出場するチームは、招集完了時刻60分前までに(タイムテーブル参照)オーダー用紙を競技者係へ提出してください。(オーダー用紙は招集所にて配付。)オーダー用紙の提出が遅れた場合は受理しません。また、一度提出したオーダーは、主催者の任命した医務員の判断が無ければ変更を認めません。

7 アスリートビブス(ナンバーカード)について

- (1) アスリートビブスは主催者が用意します。胸と背部用に2枚配布します。
- (2) アスリートビブスはそのままの大きさで胸と背に確実につけてください。跳躍競技に出場する競技者は胸または背のどちらか一方でかまいません。
- (3) 本大会ではアスリートビブスの返却は必要ありません。
- (4) トラック競技出場者には、招集時に腰ナンバー(写真判定のために使用。シールタイプ)を支給するので、(リレーは第4走者のみ)右側の腰の高い位置に記載の数字が身体の真横の位置となるよう注意してつけてください。

8 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは9mm以内とし、スパイクピンの数は11本以内とします。
- (2) WA が承認したシューズリストで No と記載されている靴については使用ができないので、各自で確認をしてください。
- (3) 靴底の厚さについては、TR5に準じます。規定を超える靴での出場は認めません。
- (4) 競技用靴の靴底の厚さに関して、「渋谷区ジュニア陸上競技大会」のフィールド種目においてはTR5.2 を適用しません。よって、「渋谷区ジュニア陸上競技大会」の記録は国内でのみ通用するものとなります。
- (5) 使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後、使用した靴の提出を求められることがあります。

9 更衣室の利用について

更衣室の利用は本競技会に出場する競技者のみに限定します。3AB更衣室を男子用、2AB更衣室を女子用とします。更衣室については更衣のみの使用とし、荷物の保管については禁止します。

10 競技について

- (1) ジュニア陸上競技大会(中学生、小学生)のトラック競技のうち、小学5・6年4×100mR、中学男子400mはタイムレースで順位を決定します。
- (2) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクについてはTR5を参照してください。
- (3) レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走

ってください。

- (4) 小学生のスタートは英語で行います。同一人が2回不正スタートをした場合は失格とします。ただし、競技には参加させ記録は参考記録とします。
- (5) 小学生のスタートは5年・6年の100m、5・6年4×100mRについてはクラウチングスタートのみとします。
- (6) 小学生のスターティングブロックの使用については、5年・6年の100m決勝、5・6年4×100mR 決勝のみ認めます。
- (7) 中学生以上については、スターティングブロックのセッティングは迅速に行ってください。
- (8) 小学生及び中学男子800m予選、中学1年女子800m決勝、中学2・3年女子800m決勝のスタートはオープンで行います。
- (9) 一般の800m、中学男子800m決勝のスタートはセパレートで行います。
- (10) リレーのメンバー変更については TR24. 10の条件を満たせば、複数のリレーチームをエントリーしている団体の場合、他のリレーチームに登録している競技者を出場させることも、本競技会では可能とします。(例. Bチームに登録している競技者をAチームで出場させることも可能です。)ただし、中学4×100mR 決勝に、予選で敗退したチームに出場していた競技者を起用することはできません。
- (11) リレーにおける第1, 第2, 第3走者はテークオーバーゾーン内でバトンパス完了後も自分のレーンにとどまってください。
- (12) リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後、必ず各チームで外してください。
- (13) 跳躍競技、投てき競技で使用するマークは主催者で用意します。
- (14) 競技で使用する用器具は競技場備え付けのものに限ります。
- (15) 走高跳のバーの上げ方は以下のとおりです。

	練習	1	2	3	4	5	6	7	
中学男子	1m30 1m50	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	以後最後の1人になるまで3cmきざみ
中学女子	1m15 1m35	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m48	以後最後の1人になるまで3cmきざみ
一般男子	1m45 1m80	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m95まで5cmきざみ 以後最後の1人になるまで3cmきざみ
一般女子	1m25 1m40	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	以後最後の1人になるまで3cmきざみ

ただし、出場する競技者との協議により、変更される場合があります。

- (16) 小学3年走幅跳、小学4年走幅跳、小学3・4年ジャベリックボール投は、3回の試技で順位を決定します。
- (17) 上記以外の走幅跳、砲丸投、やり投、ジャベリックボール投については、トップ8による4回目以降の試技を行います。
- (18) 中学1年走幅跳、中学2・3年走幅跳のトップ8による試技については、そのままピットを変えずに行います。
- (19) 小学3・4年ジャベリックボール投は、各競技者とも連続3回の試技を行い順位を決定します。
- (20) 小学5・6年ジャベリックボール投は、各競技者とも連続3回の試技を行います。4回目以降トップ8の試技についても連続3回で行います。
- (21) ジャベリックボール投はやり投ピットで行い、投てき物の着地場所の範囲の角度はやり投と同じとします。助走距離は15m以内とし、スパイクを使用してもかまいません。なお、ジャベリックボールの羽の部分を持って投げることは禁止します。

11 表彰

ジュニア陸上競技大会(中学生、小学生)の各種目第1位にメダル、同じく第1位～第3位に賞状を授与します。メダル及び賞状は記録確定後、TICまで取りに来てください。

12 その他

- (1) 競技者、競技役員及び大会総務から許可を受けた者以外のグラウンド内への立ち入りは、競技運営に支障をきたす恐れがあるため禁止します。
- (2) 競技中において、競技場内のスタンド下ダッグアウトからの助言(指導)は禁止します。
- (3) 競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従ってください。
- (4) 競技中の事故については、主催者で応急処置はしますが以後の責任は負いません。
- (5) 競技会出場中の写真、記録等のインターネット、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属します。
- (6) 更衣室は男女別の表示に従って、更衣にのみ使用してください。また更衣室には荷物を置かないでください。
- (7) 盗難防止のため、貴重品は各自で保管してください。また、スタンドでの盗難・置き引きには十分注意してください。
- (8) ゴミは必ず自宅まで持ち帰ってください。(競技場及びその周辺、駅などに捨てていかないでください。)
- (9) 配付したナンバーカードを紛失及び忘れた場合、再発行に際しては実費をいただきます。
- (10) 拾得物については TIC にて競技会終了時まで保管いたします。それ以降については、駒沢公園サービスセンターにて保管いたします。
- (11) 記録証は1部300円で発行します。希望者は TIC まで申し出てください。記録証の受付は、15:30までとします。

競技会コード 22 13 0812

競技場コード 132090